

H28.8.31 第1回苫小牧市防犯のまちづくり懇話会 懇談内容(要旨)

- 委員 オレオレ詐欺について、苫小牧市の発生件数は道内他都市と比べてどのよう  
でしょうか。また高齢者に対する啓発はどのようなことを行っていますか。
- 事務局 今、他都市の発生件数資料は持ち合わせていませんが、全道平均と比較して当市  
はかなり低い、との報道は承知しています。  
今年に入ってから市内での発生件数は4件確認されています。発生情報を広報  
とまこまいに掲載し周知したり、出前講座を行う等で啓発をしています。
- 委員 私は錦岡地区で防犯パトロールをおこなっていますが、JR錦岡駅での自転車盗  
難が頻発しており、高校生などが被害を受けています。  
有志が自転車置場にセンサーライトを取り付けるなどの対策もしていますが、改  
善されていないのが現状です。防犯カメラの設置が有効な対策の一つと考えま  
すが、どうでしょうか。
- 事務局 防犯カメラについては、公共施設への計画的な設置を平成26年度から進めて  
います。
- 委員 総合防犯計画の策定にあたって市民アンケートを取っていますが、対象人数1,200  
人との記載はありますが、回答数の記載がありません。回答率はどのくらいなの  
でしょうか。
- 事務局 回答数は478件、回答率は39.8%、約40%となっています。
- 委員 その回答率は決して高いとはいえないのではないのでしょうか。数値化は困難でしょ  
うが、市民に対し「関心を高める施策」を実施し、防犯意識の向上を図る必要があ  
るのではないのでしょうか。
- 委員 資料の「防犯だより」に記載のある防犯啓発看板ですが、「不審者注意！」と書い  
てありますね。これは対象者が市民ですね。市民は不審者が出没する地域、危険な  
地域に行って初めてこの看板を目にすることになるわけです。  
これなども例えば看板を「パトロール重点地域」とし、看板の対象者を変えてやる、  
視点を変えることで防犯効果を高めることができるのではないでしょか。
- 事務局 貴重な御提言をありがとうございます。
- 委員 市内で発生している犯罪は、何が多いのでしょうか。やはり万引き、窃盗などで  
しょうか。多く発生している犯罪に対する対策から進めてはどうでしょうか。  
私達の組合でも防犯カメラの設置が進んでいますが、公共施設の防犯カメラの設置  
計画はどうなっていますか。

事務局 犯罪発生件数で多いのは、自転車盗難、車上あらし、器物損壊、万引きとなっています。

平成26年に全庁的に防犯カメラの設置要望を取りまとめ、平成27年度から設置計画を立てて進めています。予算も絡むことですから、一度に十分な台数とはいきませんが、優先度を勘案しながら設置を進めています。

委員 私は障がい者施設で支援員をしております。防犯総合計画をみると「こどもの安全確保」、「高齢者の安全確保」など、こどもと高齢者には取組みの課題として取りあげられていますが、障がい者に対する防犯上の取組みはないのでしょうか。

事務局 総合計画には記載がありませんが、福祉担当部局にも確認をし、次回懇話会で障がい者に対する防犯対策をお示しします。

委員 私は人権擁護委員会で相談員をしていますが、相談事例からは最近、隣人等から根拠のない噂を流されて迷惑しているという、風評被害といいますか迷惑行為ですね、このような事例がありました。

委員 私もやはり防犯対策では防犯カメラの設置を考えていかなければならないと思います。人目につかない所の被害を防ぐキーポイントだと思います。市としてこれから対策をとって頂きたいと思います。